

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2050年5月17日まで	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。	
主要運用対象	米国製造業株式 ファンド (ベビーファンド)	「米国製造業株式マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	米国製造業株式 マザーファンド (マザーファンド)	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンドの組入上限比率	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンドの組入上限比率	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として、毎年5月17日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として基準価額水準等を勘査して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

## 米国製造業株式ファンド (愛称：USルネサンス)

追加型投信／海外／株式

### 運用報告書（全体版）

第13期 決算日 2025年5月19日

#### 受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「米国製造業株式ファンド（愛称：USルネサンス）」は、2025年5月19日に第13期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9:00～17:00

ホームページ <https://www.bny.com/investments/jp>

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額				(参考指數) S & P 500指數(円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税分	込み配	期金	中騰落率	期騰落率			
9期(2021年5月17日)	円 51,425		円 0	% 51.0		% 44,075	% 48.8	% 98.7	% — 4,260
10期(2022年5月17日)	60,391		0	17.4	49,996	13.4	95.5	—	5,043
11期(2023年5月17日)	70,741		0	17.1	54,122	8.3	97.1	—	7,025
12期(2024年5月17日)	92,923		0	31.4	79,512	46.9	98.8	—	11,420
13期(2025年5月19日)	96,691		0	4.1	83,322	4.8	99.3	—	14,093

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率ー売り建て比率。

(注) 参考指數は原則として前営業日の株価指數を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指數は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指數として記載しております。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指數) S & P 500指數(円換算)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		騰落率		
(期首) 2024年5月17日	円 92,923	% —		% 79,512	% —	% 98.8 —
5月末	91,156	△ 1.9	79,173	△ 0.4	98.6	—
6月末	94,231	1.4	85,205	7.2	98.4	—
7月末	90,324	△ 2.8	79,957	0.6	99.2	—
8月末	89,155	△ 4.1	78,122	△ 1.7	98.1	—
9月末	93,022	0.1	79,019	△ 0.6	99.4	—
10月末	101,648	9.4	86,178	8.4	99.3	—
11月末	105,891	14.0	87,243	9.7	96.1	—
12月末	103,759	11.7	91,123	14.6	97.7	—
2025年1月末	106,117	14.2	90,458	13.8	98.5	—
2月末	93,469	0.6	84,643	6.5	99.8	—
3月末	87,905	△ 5.4	80,510	1.3	99.9	—
4月末	86,285	△ 7.1	76,491	△ 3.8	97.5	—
(期末) 2025年5月19日	96,691	4.1	83,322	4.8	99.3	—

(注) 謄落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率ー売り建て比率。

(注) 参考指數は原則として前営業日の株価指數を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指數は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指數として記載しております。

## ◆基準価額等の推移

当期の基準価額の期中騰落率は4.1%となりました。一方、参考指数であるS & P 500指数（円換算）の期中騰落率は4.8%となりました。

なお、当ファンドはベンチマークを設けておりません。



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配したもののとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) S & P 500指数（円換算）は、期首の分配金再投資基準価額と同一になるように指数化しております。

## ◆基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

- ・2024年9月中旬から11月後半、堅調な米国経済や米国大統領選に勝利したドナルド・トランプ氏による成長促進および規制緩和への期待感から米国株式市場が上昇基調で推移したこと

### (下落要因)

- ・2025年2月から4月上旬にかけて、トランプ米大統領の関税政策に対する警戒感が浮上したことに加え、4月初旬に発表された相互関税が市場の予想を上回る規模であったことから世界的な貿易摩擦激化や景気後退に対する懸念が強まり、米国株式市場が下落したこと

## ◆投資環境

当期、米国株式市場は、11月頃までは上昇基調で推移しましたが、2025年2月中旬以降から4月初旬までは大幅に下落し、その後期末にかけて急回復する展開となりました。

期初から2024年7月前半までは概ね底堅く推移ましたが、7月後半から8月上旬にかけて米国労働市場に一部弱さが見られたことや、それまで市場を牽引してきたAI関連企業の収益化に対する市場の疑問視などから一時急落しました。その後9月は米連邦準備制度理事会（F R B）による利下げ決定や底堅い米国経済指標を背景に再び上昇基調となり、11月には米国大統領選にてドナルド・トランプ氏が勝利したことによる財政拡大や規制緩和への期待から市場は一段と上昇しました。しかし、12月以降はF R Bの利下げペース鈍化観測を背景に米国長期金利が上昇したことから米国株式市場は上値の重い展開となり、2025年2月中旬以降はトランプ大統領の関税政策による米国経済への影響が懸念されたことから下落基調で推移しました。さらに、4月初旬にはトランプ大統領が発表した相互関税が市場の想定を上回る規模であったことから世界的な貿易摩擦激化や景気後退の懸念が高まり、米国株式市場は急落しました。その後は、貿易相手国との交渉が進展を見せたことや、中国との関税引下げについて合意があったことを受けて、米国株式市場は急速に株価を戻す展開となりました。

一方、為替市場では円高米ドル安となりました。日本銀行が利上げに慎重な姿勢を維持する中、2024年7月上旬にかけて米ドル高円安が進行しましたが、7月下旬に日銀が利上げを決定したことやF R Bの利下げ観測を受けて9月にかけて急速に円高方向への調整が入りました。10月以降、好調な米国経済を受けたドル買い材料とトランプ大統領の強硬な政策姿勢に対する懸念を背景とするドル売り材料が交錯し、値動きの荒い展開となりましたが、2025年2月から期末にかけては円高基調で推移しました。

## ◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、米国製造業株式マザーファンド受益証券への投資を行いました。

米国製造業株式マザーファンドは、米国の製造業に関連した株式に投資を行いました。以下は当該マザーファンドの運用の状況です。

### 業種別配分

業種別配分は、当期を通じて資本財・サービス、ヘルスケア、情報技術などのセクターが概ね上位を占めました。期末時点における配分（株式現物部分のみを対象）の上位3業種は資本財・サービス68.5%、ヘルスケア21.4%、情報技術9.6%でした。

なお、運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図権限の一部を委託しています。

## ◆収益分配

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせていただきました。

分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ■分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第13期
	2024年5月18日～ 2025年5月19日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	-%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	86,690

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◆今後の運用方針

<当ファンド>

引き続きファンドの基本方針に則り、米国製造業株式マザーファンドへの投資を行います。

<米国製造業株式マザーファンド>

引き続きファンドの基本方針に則り、米国の製造業に関連した株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

(2024年5月18日～2025年5月19日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準額×信託報酬率 期中の平均基準額は、95,246円です。 信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準額の算出等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(投信会社)	1,791	1.880	
(販売会社)	( 895)	(0.940)	
(受託会社)	( 843)	(0.885)	
(受託会社)	( 53)	(0.055)	
(b) 売買委託手数料	42	0.044	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	( 42)	(0.044)	
(c) 有価証券取引税	2	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 2)	(0.002)	
(d) その他費用	22	0.023	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用 金融商品取引に要する諸費用
(保管費用)	( 9)	(0.010)	
(監査費用)	( 6)	(0.006)	
(印刷)	( 7)	(0.007)	
(その他)	( 0)	(0.000)	
合計	1,857	1.949	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

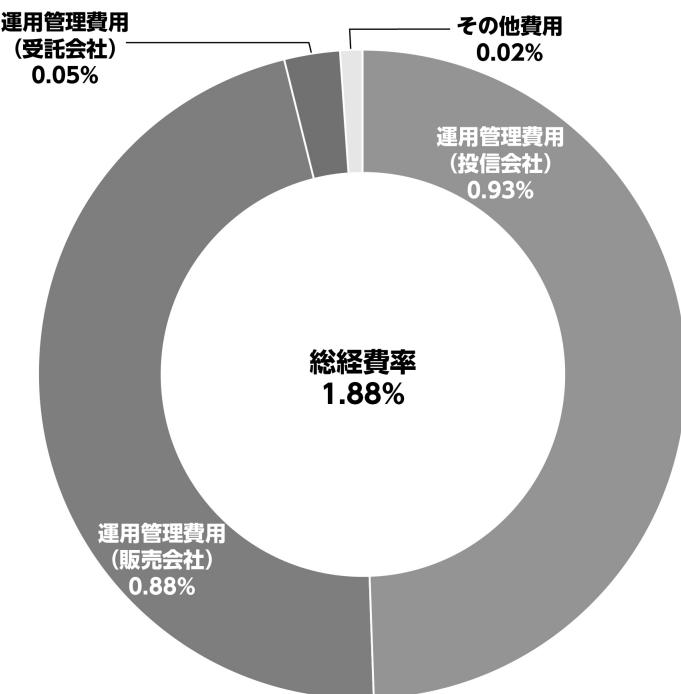
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.88%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) その他費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買及び取引の状況

(2024年5月18日～2025年5月19日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定期		解約期	
	口数	金額	口数	金額
	千円	千円	千円	千円
米国製造業株式マザーファンド	275, 237	3, 428, 311	110, 988	1, 294, 156

(注) 単位未満は切り捨て。

## ■株式売買比率

(2024年5月18日～2025年5月19日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	米国製造業株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	37, 169, 942千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	24, 115, 659千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1. 54

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ■利害関係人との取引状況等

(2024年5月18日～2025年5月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

(2025年5月19日現在)

### 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千円	千円	千円
米国製造業株式マザーファンド	990, 607	1, 154, 857	14, 074, 706

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ■投資信託財産の構成

(2025年5月19日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
米国製造業株式マザーファンド	千円 14,074,706	% 98.9
コール・ローン等、その他	150,607	1.1
投資信託財産総額	14,225,313	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 米国製造業株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(26,148,578千円)の投資信託財産総額(26,266,553千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=144.94円。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月19日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 14,225,313,243
コール・ローン等	15,444,014
米国製造業株式マザーファンド(評価額)	14,074,706,992
未収入金	135,162,089
未収利息	148
(B) 負債	131,502,552
未払解約金	6,695,675
未払信託報酬	123,932,877
その他未払費用	874,000
(C) 純資産総額(A-B)	14,093,810,691
元本	1,457,617,263
次期繰越損益金	12,636,193,428
(D) 受益権総口数	1,457,617,263口
1万口当たり基準価額(C/D)	96,691円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,229,055,695円、期中追加設定元本額は514,504,252円、期中一部解約元本額は285,942,684円です。

(注) 1口当たり純資産額は9.6691円です。

## ■損益の状況

(2024年5月18日～2025年5月19日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円 25,142
受取利息	25,142
(B) 有価証券売買損益	484,988,860
売買益	617,611,452
売買損	△ 132,622,592
(C) 信託報酬等	△ 232,518,648
(D) 当期損益金(A+B+C)	252,495,354
(E) 前期繰越損益金	3,265,656,706
(F) 追加信託差損益金	9,118,041,368
(配当等相当額)	( 6,077,162,184)
(売買損益相当額)	( 3,040,879,184)
(G) 計(D+E+F)	12,636,193,428
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	12,636,193,428
追加信託差損益金	9,118,041,368
(配当等相当額)	( 6,078,964,610)
(売買損益相当額)	( 3,039,076,758)
分配準備積立金	3,518,152,060

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(26,971,013円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(225,524,341円)、信託約款に規定する収益調整金(9,118,041,368円)および分配準備積立金(3,265,656,706円)より分配対象収益は12,636,193,428円(1万口当たり86,690円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 運用の指図にかかる権限を委託するために要する費用：信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に、年0.53%を乗じて得た額

## ■分配金のお知らせ

当期の分配金はございません。

## ■お知らせ

### 約款変更のお知らせ

解約代金の支払日を1日早め、6営業日目から5営業日目に短縮する約款変更を行いました。（2024年9月2日付）

当社ホームページのアドレスが変更されたことに伴い、所要の約款変更を行いました。（2025年4月1日付）

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の交付義務が運用状況にかかる情報の提供義務に変更されたため、所要の約款変更を行いました。（2025年4月1日付）

# 米国製造業株式マザーファンド

第13期（2025年5月19日決算）〔計算期間：2024年5月18日～2025年5月19日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものも含みます。）されている株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	(参考指數) S & P 500指数(円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		期騰落率	中率			
9期(2021年5月17日)	円 60,366	% 53.7		% 44,075	% 48.8	% 98.8
10期(2022年5月17日)	72,238	19.7	49,996	13.4	95.7	— 13,147
11期(2023年5月17日)	86,100	19.2	54,122	8.3	97.2	— 28,426
12期(2024年5月17日)	115,167	33.8	79,512	46.9	98.9	— 20,452
13期(2025年5月19日)	121,874	5.8	83,322	4.8	99.5	— 23,881
						百万円 26,032

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指數は原則として前営業日の株価指數を当日の為替レートで円換算して指數化しております。

(注) 参考指數は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指數として記載しております。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(参考指 数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		S & P 500指 数(円換算)	騰 落 率		
(期首) 2024年5月17日	円 115,167	% —	79,512	% —	% 98.9
5月末	113,058	△ 1.8	79,173	△ 0.4	98.6
6月末	117,026	1.6	85,205	7.2	98.2
7月末	112,357	△ 2.4	79,957	0.6	98.9
8月末	111,058	△ 3.6	78,122	△ 1.7	97.6
9月末	116,029	0.7	79,019	△ 0.6	98.7
10月末	126,919	10.2	86,178	8.4	98.5
11月末	132,348	14.9	87,243	9.7	96.1
12月末	129,881	12.8	91,123	14.6	97.6
2025年1月末	133,019	15.5	90,458	13.8	98.2
2月末	117,362	1.9	84,643	6.5	99.3
3月末	110,579	△ 4.0	80,510	1.3	99.1
4月末	108,742	△ 5.6	76,491	△ 3.8	96.6
(期末) 2025年5月19日	121,874	5.8	83,322	4.8	99.5

(注) 謄落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

## ◆基準価額等の推移

当期の基準価額の期中謄落率は5.8%となりました。一方、参考指数であるS & P 500指数（円換算）の期中謄落率は4.8%となりました。

なお、当ファンドはベンチマークを設けておりません。

## ◆基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

- 2024年9月中旬から11月後半、堅調な米国経済や米国大統領選に勝利したドナルド・トランプ氏による成長促進および規制緩和への期待感から米国株式市場が上昇基調で推移したこと

### (下落要因)

- 2025年2月から4月上旬にかけて、トランプ米大統領の関税政策に対する警戒感が浮上したことに加え、4月初旬に発表された相互関税が市場の予想を上回る規模であったことから世界的な貿易摩擦激化や景気後退に対する懸念が強まり、米国株式市場が下落したこと



(注) S & P 500指数（円換算）は期首の基準価額を基準として指数化しております。

## ◆投資環境

当期、米国株式市場は、11月頃までは上昇基調で推移しましたが、2025年2月中旬以降から4月初旬までは大幅に下落し、その後期末にかけて急回復する展開となりました。

期初から2024年7月前半までは概ね底堅く推移しましたが、7月後半から8月上旬にかけて米国労働市場に一部弱さが見られたことや、それまで市場を牽引してきたA I関連企業の収益化に対する市場の疑問視などから一時急落しました。その後9月は米連邦準備制度理事会(F R B)による利下げ決定や底堅い米国経済指標を背景に再び上昇基調となり、11月には米国大統領選にてドナルド・トランプ氏が勝利したことによる財政拡大や規制緩和への期待から市場は一段と上昇しました。しかし、12月以降はF R Bの利下げペース鈍化観測を背景に米国長期金利が上昇したことから米国株式市場は上値の重い展開となり、2025年2月中旬以降はトランプ大統領の関税政策による米国経済への影響が懸念されたことから下落基調で推移しました。さらに、4月初旬にはトランプ大統領が発表した相互関税が市場の想定を上回る規模であったことから世界的な貿易摩擦激化や景気後退の懸念が高まり、米国株式市場は急落しました。その後は、貿易相手国との交渉が進展を見せたことや、中国との関税引下げについて合意があったことを受けて、米国株式市場は急速に株価を戻す展開となりました。

一方、為替市場では円高米ドル安となりました。日本銀行が利上げに慎重な姿勢を維持する中、2024年7月上旬にかけて米ドル高円安が進行しましたが、7月下旬に日銀が利上げを決定したことやF R Bの利下げ観測を受けて9月にかけて急速に円高方向への調整が入りました。10月以降、好調な米国経済を受けたドル買い材料とトランプ大統領の強硬な政策姿勢に対する懸念を背景とするドル売り材料が交錯し、値動きの荒い展開となりましたが、2025年2月から期末にかけては円高基調で推移しました。

## ◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、米国の製造業に関連した株式に投資を行いました。

### 業種別配分

業種別配分は、当期を通じて資本財・サービス、ヘルスケア、情報技術などのセクターが概ね上位を占めました。期末時点における配分（株式現物部分のみを対象）の上位3業種は資本財・サービス68.5%、ヘルスケア21.4%、情報技術9.6%でした。

なお、運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図権限の一部を委託しています。

## ◆今後の運用方針

引き続きファンドの基本方針に則り、米国の製造業に関連した株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

(2024年5月18日～2025年5月19日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 （株式）	円 54 (54)	% 0.045 (0.045)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 期中の平均基準価額は、119,031円です。
(b) 有価証券取引税 （株式）	2 ( 2 )	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 （保管費用） （その他）	12 (12) ( 0 )	0.010 (0.010) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に要する費用 金融商品取引に要する諸費用
合計	68	0.057	

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しております。

## ■売買及び取引の状況

(2024年5月18日～2025年5月19日)

### 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外 国	アメリカ	百株 11,030 ( 520)	千米ドル 126,616 ( 149)	百株 16,691 (   -)	千米ドル 120,249 ( 149)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■株式売買比率

(2024年5月18日～2025年5月19日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	37,169,942千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	24,115,659千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.54

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ■組入資産の明細

(2025年5月19日現在)

### 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AAR CORP	795	—	—	—	資本財	
BECTON, DICKINSON AND COMPANY	158	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
AMETEK, INC.	526	516	9,437	1,367,802	資本財	
BOSTON SCIENTIFIC CORPORATION	857	476	5,052	732,369	ヘルスケア機器・サービス	
CASELLA WASTE SYSTEMS INC-A	—	315	3,609	523,169	商業・専門サービス	
CINTAS CORP	46	—	—	—	商業・専門サービス	
CURTISS-WRIGHT CORP	—	280	11,497	1,666,497	資本財	
DANAHER CORP	325	418	8,203	1,188,955	ヘルスケア機器・サービス	
AAON INC	989	886	9,470	1,372,716	資本財	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	444	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LAM RESEARCH CORP	35	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	435	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
EDWARDS LIFESCIENCES CORPORATION	427	401	3,133	454,236	ヘルスケア機器・サービス	
MICRON TECHNOLOGY INC	520	176	1,732	251,114	半導体・半導体製造装置	
ILLUMINA INC	530	547	4,580	663,902	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REGENERON PHARMACEUTICALS INC	54	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REPLIGEN CORP	257	576	7,286	1,056,164	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROPER TECHNOLOGIES INC	73	—	—	—	資本財	
INTUITIVE SURGICAL INC	90	85	4,802	696,146	ヘルスケア機器・サービス	
FORMFACTOR INC	—	1,220	3,913	567,199	半導体・半導体製造装置	
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	—	68	2,049	296,985	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DEXCOM INC	454	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	206	—	—	—	資本財	
AEROVIRONMENT INC	—	424	6,958	1,008,574	資本財	
PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF	5,694	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ABBVIE INC	262	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ZOETIS INC	—	326	5,319	770,961	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HUBBELL INCORPORATED	162	235	9,221	1,336,561	資本財	
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	209	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	2,449	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ESAB CORP	—	273	3,558	515,796	資本財	
CARRIER GLOBAL CORP	744	572	4,327	627,250	素材	
HOWMET AEROSPACE INC	572	537	8,744	1,267,377	資本財	
ONTO INNOVATION INC	—	272	2,713	393,254	半導体・半導体製造装置	
VERTIV HOLDINGS CO-A	—	562	5,961	864,100	資本財	
GENERAL ELECTRIC	—	357	8,278	1,199,850	資本財	
INGERSOLL-RAND INC	900	1,196	10,055	1,457,418	資本財	
GE VERNONA INC	—	232	9,949	1,442,127	資本財	
VERALTO CORP	481	307	3,129	453,591	商業・専門サービス	
COOPER COS INC/THE	344	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
LAM RESEARCH CORP	—	462	3,903	565,815	半導体・半導体製造装置	
KARMAN HOLDINGS INC	—	1,412	6,261	907,571	資本財	

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
LUMENTUM HOLDINGS INC	—	378	2,951	427,733	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	334	363	4,566	661,809	資本財
BWX TECHNOLOGIES INC	365	730	8,007	1,160,604	資本財
合計	株数・金額	19,754	14,614	178,678	25,897,660
	銘柄数 <比率>	31	30	—	<99.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は組み入れなし。

## ■投資信託財産の構成

(2025年5月19日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 25,897,660	% 98.6
コール・ローン等、その他	368,893	1.4
投資信託財産総額	26,266,553	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産(26,148,578千円)の投資信託財産総額(26,266,553千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=144.94円。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月19日現在)

項目	当期末
円	
(A) 資産	26,266,553,238
コール・ローン等	362,793,953
株式(評価額)	25,897,660,072
未収配当金	6,098,082
未収利息	1,131
(B) 負債	234,024,191
未払解約金	234,024,191
(C) 純資産総額(A-B)	26,032,529,047
元本	2,136,027,423
次期繰越損益金	23,896,501,624
(D) 受益権総口数	2,136,027,423口
1万口当たり基準価額(C/D)	121,874円

(注) 当親ファンドの期首元本額は2,073,605,508円、期中追加設定元本額は650,273,021円、期中一部解約元本額は587,851,106円です。

(注) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額は、米国製造業株式ファンド1,154,857,229円、BNYメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド386,943,102円、米国製造業株式ファンド(年4回決算型)366,695,534円、BNYメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド(予想分配金提示型)27,531,558円です。

(注) 1口当たり純資産額は12.1874円です。

## ■損益の状況

(2024年5月18日～2025年5月19日)

項目	当期
円	
(A) 配当等収益	97,018,581
受取配当金	86,011,047
受取利息	10,777,417
その他収益金	230,117
(B) 有価証券売買損益	1,235,127,366
売買益	5,967,857,664
売買損	△ 4,732,730,298
(C) 保管費用等	△ 2,303,375
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,329,842,572
(E) 前期繰越損益金	21,807,468,794
(F) 追加信託差損益金	7,171,677,552
(G) 解約差損益金	△ 6,412,487,294
(H) 計(D+E+F+G)	23,896,501,624
次期繰越損益金(H)	23,896,501,624

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■お知らせ

### 約款変更のお知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の交付義務が運用状況にかかる情報の提供義務に変更されたため、所要の約款変更を行いました。(2025年4月1日付)